

長生の子



～自分が好き！友達が好き！長生が好き！～

令和3年9月30日 長生小学校 校長室だより 第3号 文責：谷中英昭

前期の6か月間、大変お世話になりました。

日頃は長生小学校に対しまして温かいご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。長かった6か月間の前期が終わろうとしています。この間にはいろいろな行事がありましたが、運動会や修学旅行などの大きな行事がまだ実施できていない状態です。後期もまだまだ新型コロナウイルスの収束が見えない状態ですが、これまで以上に感染症対策を徹底しながら、安心・安全な学校をめざしていきたいと思います。今後とも長生小学校を温かく見守っていただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



本校HPの
QRコード

【ここからは、本校ホームページの「活動報告」に掲載した内容をそのまま再構成しています。】

再度、阿南一中の谷下先生が陸上指導をしてくださいました！

8月30日(月)の午前8時からの陸上練習に、阿南一中の谷下先生が来てくださいました。谷下先生の陸上指導はこの夏休み中2回目です。今回は、全体練習の後、100m走、1000m走、ソフトボール投げ、走り幅跳び等の各種目別に分かれて約1時間の練習を行いました。子どもたちは夏休みの間よく頑張って練習に参加してきました。谷下先生には2回も長生小学校の児童のために陸上指導をしてくださり、本当に感謝しております。ありがとうございました。



ハチが多い季節になりました！

8月31日(火)、玄関東側の植木付近で多くのハチが飛んでいるのを久保先生が見つけたので、すぐに中川教頭先生がハチ退治スプレーでハチの群れを退治しました。どうやら植木の中にハチの巣があったようです。ハチの種類を昆虫図鑑で調べると、背中の模様からフタモンアシナガバチのようでした。9月はハチの動きが活発になる季節なので、児童が刺されないように十分に気をつけていきたいと思ひます。



夏休み明けZoom集会をしました！

9月1日(水)の朝、夏休みが終わって子どもたちの元気な笑顔が学校に戻ってきました。今回は新型コロナ対策として体育館で集会を行わず、オンラインで「夏休み明けZoom集会」を行いました。校長先生のお話の後、9月の目標について週番の小笠先生から、和式トイレの洋式化とテレビ台の工事について中川教頭先生から、新型コロナのデルタ株対策について養護の橘先生から、それぞれ分かりやすく丁寧な説明がありました。さらに1～4年生はテレビの角度が調整されたので画面がかなり見やすくなり、児童はとても集中して話を聞くことができました。子どもへの感染力が強いデルタ株なので、全教職員と児童が心を一つにして、徹底した感染症対策をしながら教育活動を実践していきたいと思ひます。



給食の食器が新しくなりました！

9月1日(水)、給食の食器が強化磁器のものからPEN食器に新しく変わりました。これは第一学校給食センターのシステム食器洗浄機に入れ替えのためです。このPEN食器とは「ポリエチレンナフタレート樹脂製」で強化磁器と比較し、重さが半分程度、割れにくい、素材に添加物を一切使っていない安全な食器だそうです。



これからも児童にとって、健康に配慮された食器で、軽くて持ち運びしやすくなるので、ますます給食が安心して楽しみになりました。これからも毎日使う食器を大切にしていきたいと思います。

3階のトイレが新しくなりました！

9月1日(水)、3階の和式トイレが全て洋式になり、床が乾式になりました。壁も新しくなり美しいトイレに生まれ変わりました。そのために掃除方法も変わったために、新しい掃除道具を準備して掃除方法の確認をしました。みんなが使うトイレなので、清潔に、大切にしていきたいと思います。(2階のトイレも同様に新しくなり、9月15日(水)から使用できるようになりました。)



全校児童に交通安全のお守りをいただきました！

9月1日(水)の帰りの会で、子どもたちに交通安全のお守りを配りました。このお守りは、新野町の元看護師の尺長(たけなが)さんが、全校児童のために一つ一つをフェルトで作ってくださったもので、それぞれが少しずつ色や形が違う自動車のマスコットです。そして、一つ一つに心のこもったメッセージも付けてくださいました。尺長さんの思いを大切にしながら、児童の登下校の交通安全には特に注意していきたいと思います。尺長さん本当にありがとうございました。



心肺蘇生法の職員研修を行いました！

9月2日(木)の午後3時20分から、多目的ホールで心肺蘇生法(胸骨圧迫・AED)の職員研修を行いました。6月の職員研修では救急体制シミュレーション研修を行いました。9月は実技研修でした。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大で、阿南市消防本部の方に来ていただくことができなくなりました。

そこで、心肺停止に陥った男児の命を教員6人の連携プレーが救った宮崎市の小学校のドキュメント動画と、磐田市消防本部の「新型コロナウイルス感染症に対応した心肺蘇生法」の動画を視聴し、その後人体模型を使って実習をしました。積極的に役わりを交代しながら全職員が効率的に実習をすることができました。もしもの時に備え、教職員の誰もが児童の命を救えるよう、毎年繰り返し研修を行っていききたいと思います。



ジュニア食品安全ゼミナールを行いました！(6年生)

9月3日(金)の5時間目に多目的ホールで、6年生対象の「ジュニア食品安全ゼミナール」を開催しました。徳島県安全衛生課からお二人の講師をお招きして、食品添加物、食物アレルギー、食品表示の見方、食中毒の予防方法などについて教わりました。



最後に、食中毒や感染症の予防に大切な手洗いの実習をしました。丁寧に洗ったつもりでも、指先や手のひらなどに洗い残しがあることがわかりました。毎日食べている食品の安全について考えるよい機会となりました。

9月5日(日)の資源物資回収を中止にさせていただきました！

9月5日(日)に予定していましたが、資源物資回収はとくしまアラート特定警戒(ステージⅣ)が徳島県で発出されたために「中止」にさせていただきました。地域の方々には多くの資源物資の準備をしてくださっていたのに、実施ができなくて大変残念に思っております。また「中止」のご案内が十分に伝わっていなかったことにも、お詫びを申し上げます。

今後は新型コロナウイルスの感染状況に注意しながら、再度、実施できるよう検討してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

コウモリが校舎内に現れました！

9月6日(月)、3年生教室前の廊下の壁にコウモリがくっついていました。窓が閉まって校舎内に閉じ込められたようでした。体長は4cmくらいで動かずにじっとしていました。グーグルレンズ(写真から検索できるアプリ)や図鑑で調べてみると、アブラコウモリ(イエコウモリ)の可能性が高いことがわかりました。

じっとしているコウモリは小さいネズミのように見えますが、暗くなると超音波で空を飛ぶことができる珍しい哺乳類です。ただし、コウモリは感染症のウイルスを持っていることがあるので注意が必要です。直接触らないようにして外に逃がしました。



「小学館の図鑑 NEO 動物」より

水辺の安全教室で着衣泳をしました！(6年生)

9月6日(月)の5校時、プール学習の最終として6年生が水辺の安全教室で着衣泳をしました。講師として阿南市B&G海洋センターから3名のインストラクターの方々をお招きして行いました。



普段着を着たまま、水に入ったときの対処方法や少しでも長く浮いている方法などを細かく教えていただきました。残暑で好天のもと、プカプカと気持ちよく水に浮かび、水辺の事故防止の学習ができました。この日も津乃峰山がとてもきれいに見えました。

9月7日(火)は二十四節気の一つ「白露(はくろ)」でした！

9月7日(火)は、二十四節気の一つの「白露(はくろ)」でした。この「白露」とは、空気が冷たくなってきて朝夕の涼しさに肌寒さを感じ、草花が朝露でぬれるようになる頃のことだそうです。肌寒さはまだあまり感じられませんが、特に朝方には涼しくなったように感じます。

まだまだ新型コロナウイルスのデルタ株感染者が県内、市内でも出ています。また子どもへの感染も増えており、いつ学校から感染者が出てもおかしくない状態です。感染対策を徹底しながら、朝夕の冷え込みで風邪も引かないように、長生小学校全員で声をかけ合って健康管理をしていきたいと思っております。



二十四節気のえほん
西田めい 文
羽尻利門 絵
PHP 研究所 より

Zoom朝会をしました！

9月7日(火)の朝活の時間に、児童会の進行でZoom朝会を行いました。今回は、賞状伝達(阿南市体育祭水泳の部25m自由形で6年生の秋本さんが3位入賞)、校長先生のお話、週番先生の「あいさつについて」のお話、各学年の週目標の発表と反省、9月6日(月)から始まった教育実習の先生の紹介も行いました。体育館に全校児童が集まらなくても、Zoomを使うことで効果的な朝会ができました。



白黒のきれいな小鳥がやってきました！

9月9日(木)の掃除時間に新館2階トイレ前の窓の外で、白黒のきれいな小鳥が飛べずにじっとしている所を掃除中の児童が見つけました。保護しようとすると思わず飛び立ち、体育館前の桜の木の枝で1時間ほど留まっていた。しばらくするとどこかに飛び立っていきました。



「小学館の図鑑NEO 鳥」より

黒い体に白い線のような模様が入っていてとてもきれいな小鳥でした。インターネットや図鑑で調べてみるとコゲラの模様と同じでした。日本で最小のキツツキのようでした。傷ついている小鳥を見つけて心配する子どもたちの優しさに心が温かくなり、嬉しかったです。どんどん小鳥が長生小学校に飛んできて欲しいなと思いました。



図工の授業研究会をしました！(3年生)

9月9日(木)の5校時に、3年生の教室で担任の田中先生が図工の研究授業を行いました。絵の具を使って「にじみ」を画用紙に描く授業でした。児童は思い思いに自分で「にじみ」を描いていました。そして、グループ内でお互いに評価を加えながらさらに「にじみ」を発展させました。放課後には、職員研修で今回の授業についての研究会をもち、職員間でも意見を深めることができました。

給食に和牛が出ました！

9月10日(金)の給食に、高価な和牛を使った「和牛とごぼうのしぐれ煮」が出ました。この和牛は、徳島県の新型コロナ対策の一つで、需要が減っている県内の畜産物の消費を助けるために、県が学校給食用に費用を出してくださったそうです。



甘く煮た和牛をじっくりと味わいながら食べることができました。次は10月に阿波尾鶏が出るそうです。県の関係者の皆様、そして運搬や調理など給食に関わってくださった全ての皆様、とてもおいしくいただきました。ありがとうございました。ごちそうさまでした。

中庭に小鳥の巣箱が設置されました！

9月10日(金)、中庭に小鳥の巣箱が設置されました。この巣箱はわくわく学級の児童が夏休みの宿題で作ったもので、中にはワラの巣も入っています。体育館と本館の間の木に取り付けました。9月9日(木)には校内でコゲラを見かけたばかりです。野生の小鳥がこの巣箱に来てくれるのを楽しみにしておきたいと思います。



※紙面の都合で9月13日(月)からの記事は、次号に掲載させていただきます。